

平成24年(2012年)6月12日
建設委員会資料
都市基盤部交通対策担当

コミュニティバス「なかのん」の車両変更について

先日、コミュニティバス「なかのん」を運行する関東バス（株）より、以下の内容にて、「なかのん」で使用する車両変更についての申し出があった。

1. 経緯

路線バスは通常5～7年で、車両の傷み具合により使用を継続するか否かを判断し対応する（廃車または整備後に使用）ための、本格的な車両のメンテナンスを行う。

コミュニティバス「なかのん」についても、平成17年11月の導入から6年半を経過し、このメンテナンスを行う必要がある。運行事業者である関東バスでは、「なかのん」で使用している車両3台についても、本年7月末から11月末にかけて、メンテナンスを実施する予定である。

2. 「なかのん」で使用する車両について

「なかのん」で専用使用している車両（三菱エアロミディME）については、今回のメンテナンスを機に、車両故障時の円滑な対応等のため、関東バスの他路線と使用する車両を共有できるよう改める。

3. 変更後の「なかのん」の運行について

（1）使用する車両

- ① 小型 乗客定員33名（「なかのん」または「なかのん」と同等）
- ② 中型 乗客定員52名または59名

※ 中型については、これまでも「なかのん」の定期点検や故障時に代車として臨時運行している。

（2）車両の表示

これまでの車両本体への塗装から、前面及び左側面への「なかのん」のプレート装着に改める。

（3）プレート装着に変更した車両の導入時期

7月末、8月末、11月末にそれぞれ1台ずつ順次導入する。

(4) その他

原則としてノンステップバスで運行する。

4. 周知

利用者への周知については、関東バスでは7月よりホームページに掲載するとともに、バス車内への掲示及び停留所への掲示を行う。

中野区でも、7月よりホームページに掲載し周知を図ることとする。